

## 《会議・委員会等報告書》

報告者：佐々木 順 造  
報告区分：部内  
会議等名称：平成23年度第5回大学院医歯薬学総合研究科疫学研究倫理審査委員会  
開催日時：平成23年8月30日 14時30分 ～ 15時15分  
開催場所：医学部中会議室（医学部管理棟3階）  
出席者：8名（欠席者）大塚委員，北岡委員  
議事内容：

- (1) 議事要旨（6月28日開催分，7月26日開催分）の確認について  
委員長から，前回及び前々回の議事要旨(案)（資料5）の概略説明があり，承認された。
- (2) JALSG参加施設に新たに発生する全 AML、全 MDS、全 CMML 症例を対象とした5年生存率に関する観察研究（前向き臨床観察研究）JALSL AML/MDS/CMML Clinical Observational Study (JALSG-CS)-11  
研究責任者：岡山大学病院 助教 近藤 英生  
審議の結果，継続して審議することとなった。
- (3) 迅速審査
  - 1) 口腔ケアや咀嚼指導による酸化ストレスコントロールを介した加齢制御  
研究責任者：大学院医歯薬学総合研究科 教授 森田 学  
審議の結果，承認された。  
なお，研究責任者である森田教授は審査の間，審議に参加しなかった。
  - 2) 再発子宮体癌におけるプラチナ製剤free 期間が化学療法の効果に及ぼす影響の後方視的検討  
研究責任者：岡山大学病院 講師 本郷 淳司  
審議の結果，申請書等の字句・文面を一部修正することが確認され，承認された。
  - 3) 術中輸液・輸血の現状とその予後に対する影響  
研究責任者：岡山大学病院 講師 森松 博史  
審議の結果，承認された。
- (4) その他
  - ①次回の開催について  
次回開催予定日 平成23年9月27日（火）14：30～